

経済・財政一体改革推進委員会
第3回 Well-being特別セッション
2025.3.26 オンライン

ウェルビーイングが 循環する学校・家庭・地域連携



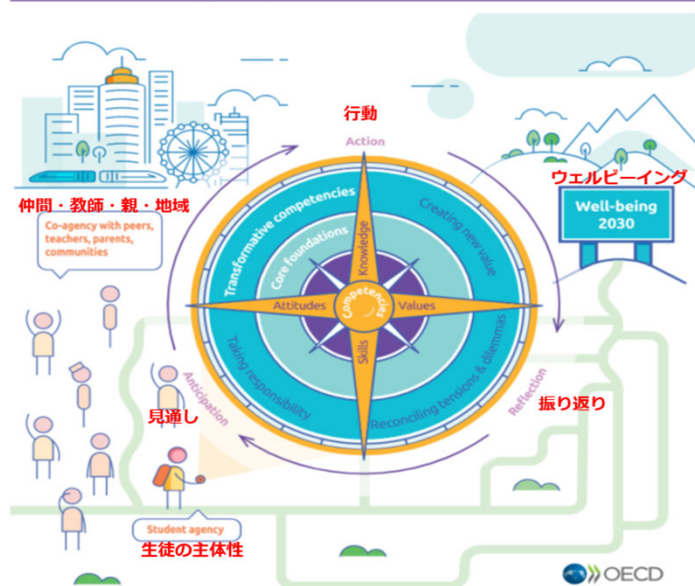
露口健司（愛媛大学教職大学院教授）
tsuyuguchi.kenji.mg@ehime-u.ac.jp



1 ウェルビーイング視点から見た地域の教育活性化

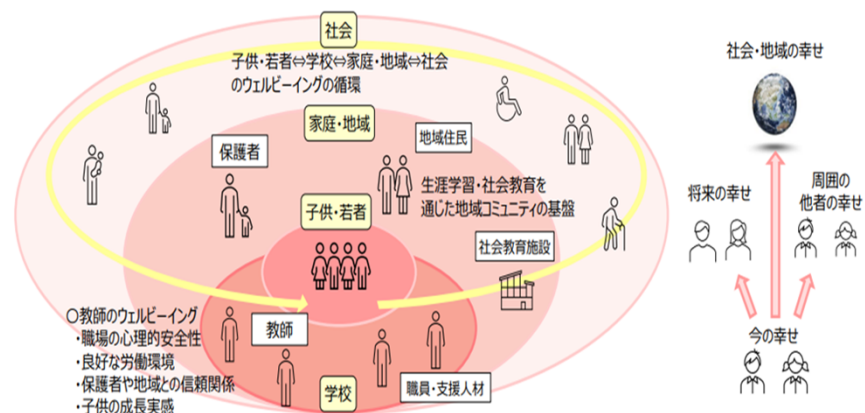
OECD= 到達モデル

The OECD Learning Compass 2030



教育振興基本計画 = 循環モデル

※地域内各所での協働(学習)活動によって生成されるつながりを通して、人々は成長し、ウェルビーイングが循環蓄積される。



■ウェルビーイング視点からみる地域の教育活性化とは・・・

子供や地域住民が、豊かなつながりの中で、楽しく学び成長することで、私も私たちも、持続的に幸せを実感できる教育・学習活動づくり

※<https://www.oecd.org/education/2030-project/teaching-and-learning/learning/Learning-compass-2030/>

※<https://www.mext.go.jp/kaigisiryoo/content/000214299.pdf>

2 ウェルビーイングとは？

Well-Being

※身体的・精神的・社会的に良い状態にあること【要素】

※短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含む【時間】

※個人（私の幸せ）と集団（私たちの幸せ）がともに幸せを感じられる良い状態を含む【空間】

※楽しくて幸せ（享楽）、学びに没頭して幸せ（成長）の両面を含む【場面】

身体的

健康感

成長感

持続感等



精神的

達成感

充実感

肯定感等



社会的

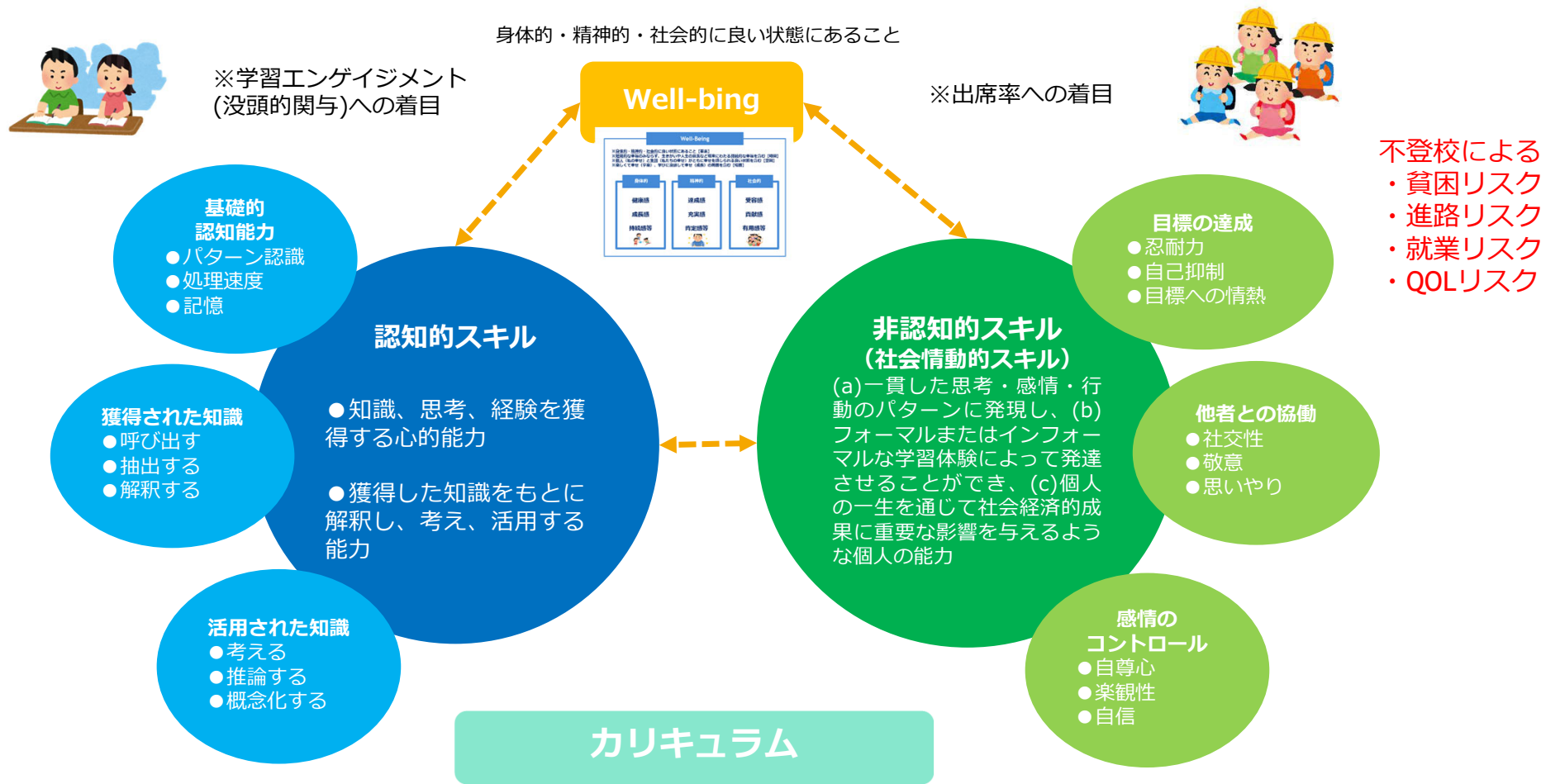
受容感

貢献感

有用感等



3 子供のウェルビーイングと認知的／非認知的スキル

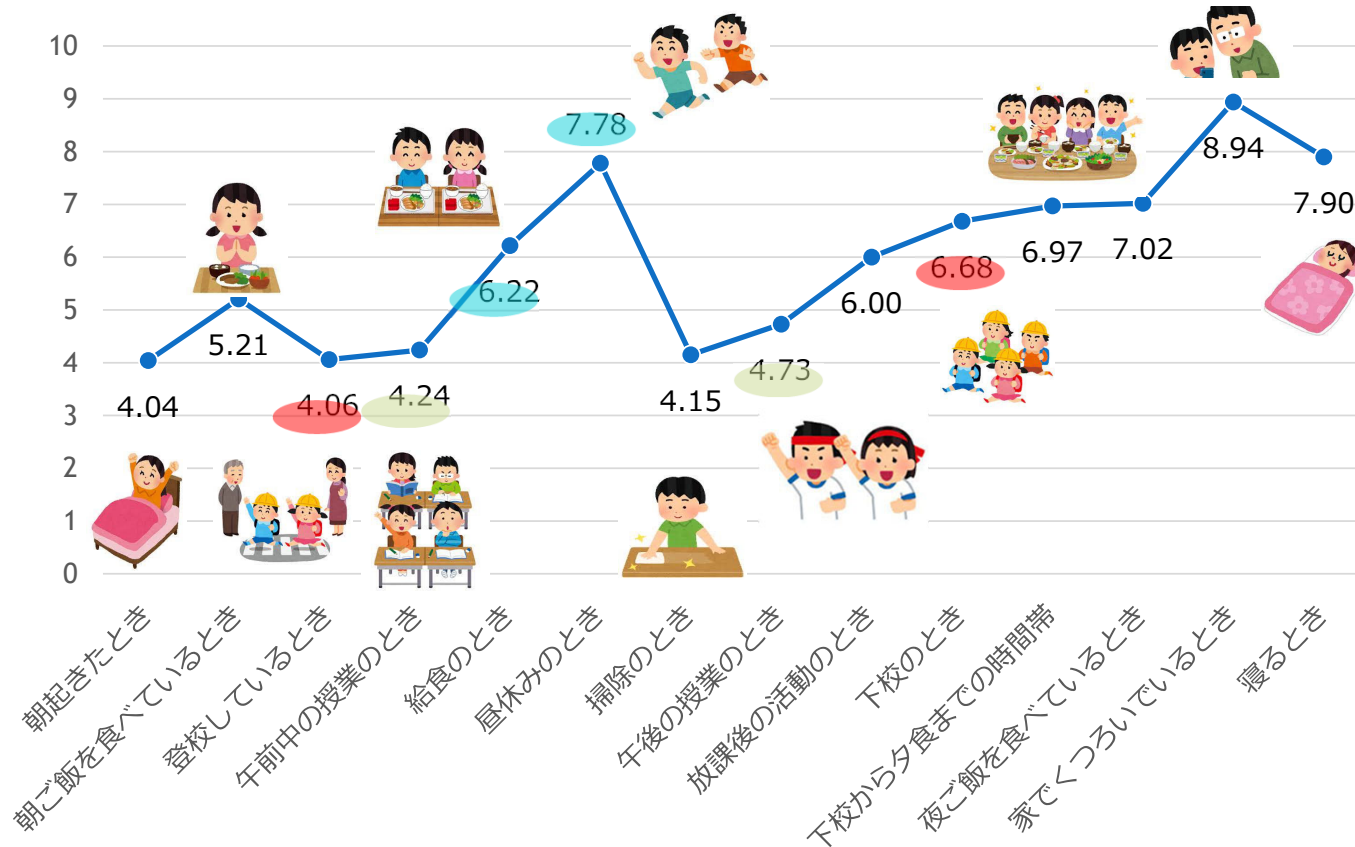


不登校による

- 貧困リスク
- 進路リスク
- 就業リスク
- QOLリスク

※OECD(2015).『社会情動的スキル』明石書店を元に作成

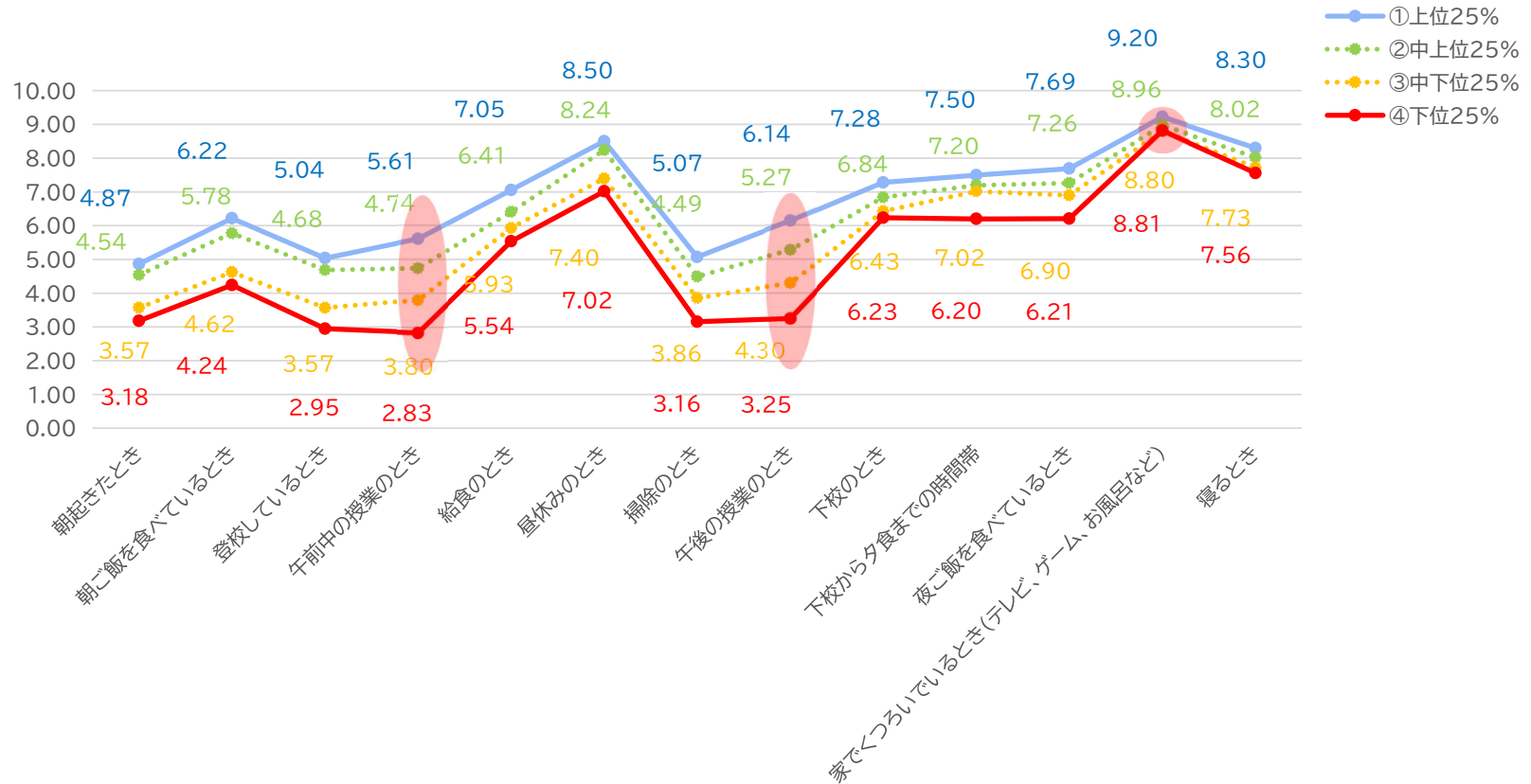
4_1 子供の1日のウェルビーイングの推移



※露口健司(2023).「地域社会のウェルビーイングを高める社会教育の可能性」『月刊社会教育』2023.2, 12-16.

4_2 子供の1日のウェルビーイングの推移

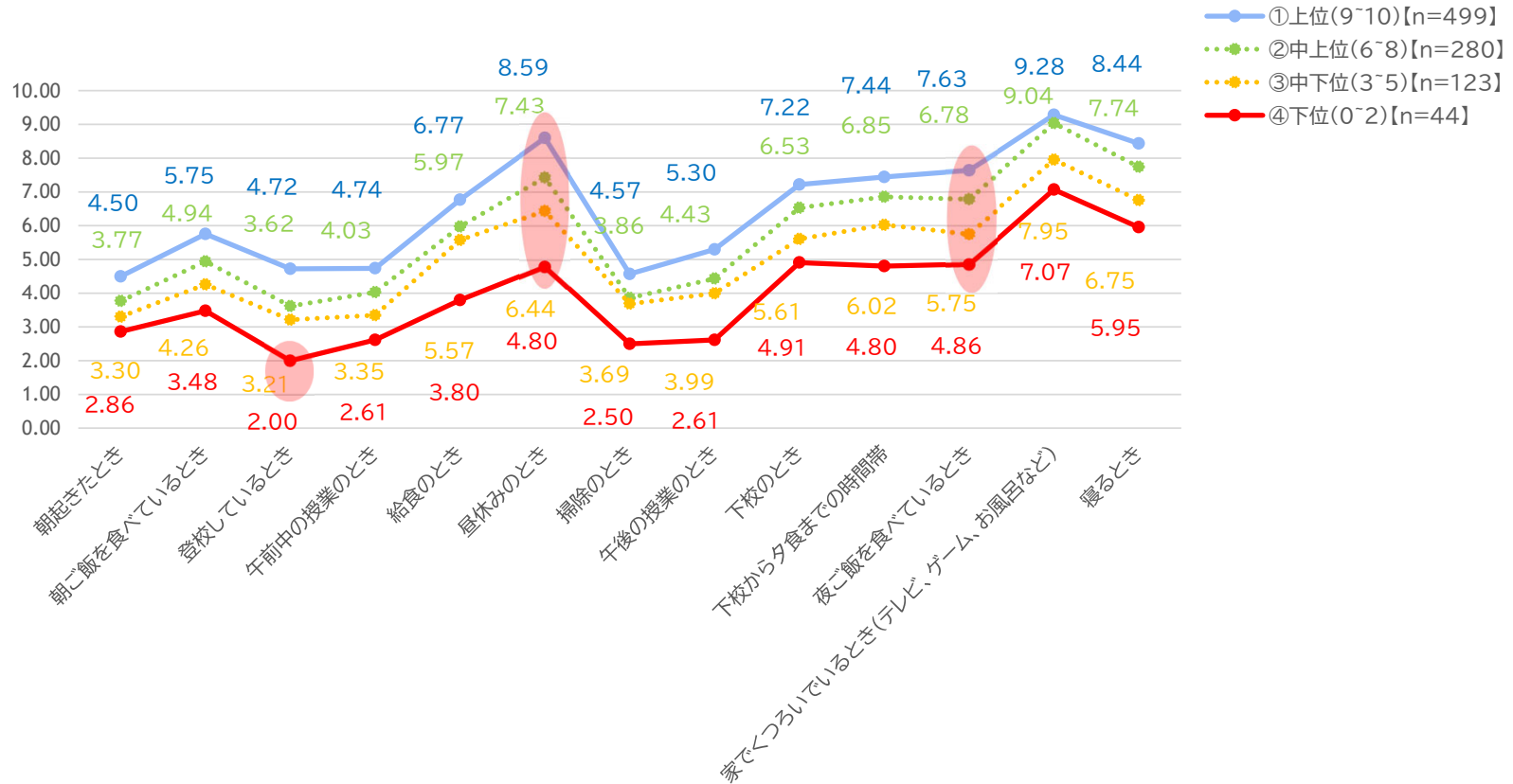
学習意欲・算数×1日のウェルビーイング推移



※露口健司(2023)のデータを使用。2021年11月実施。A県内15校、
小学校4-6学年、955人が回答。

4_3 子供の1日のウェルビーイングの推移

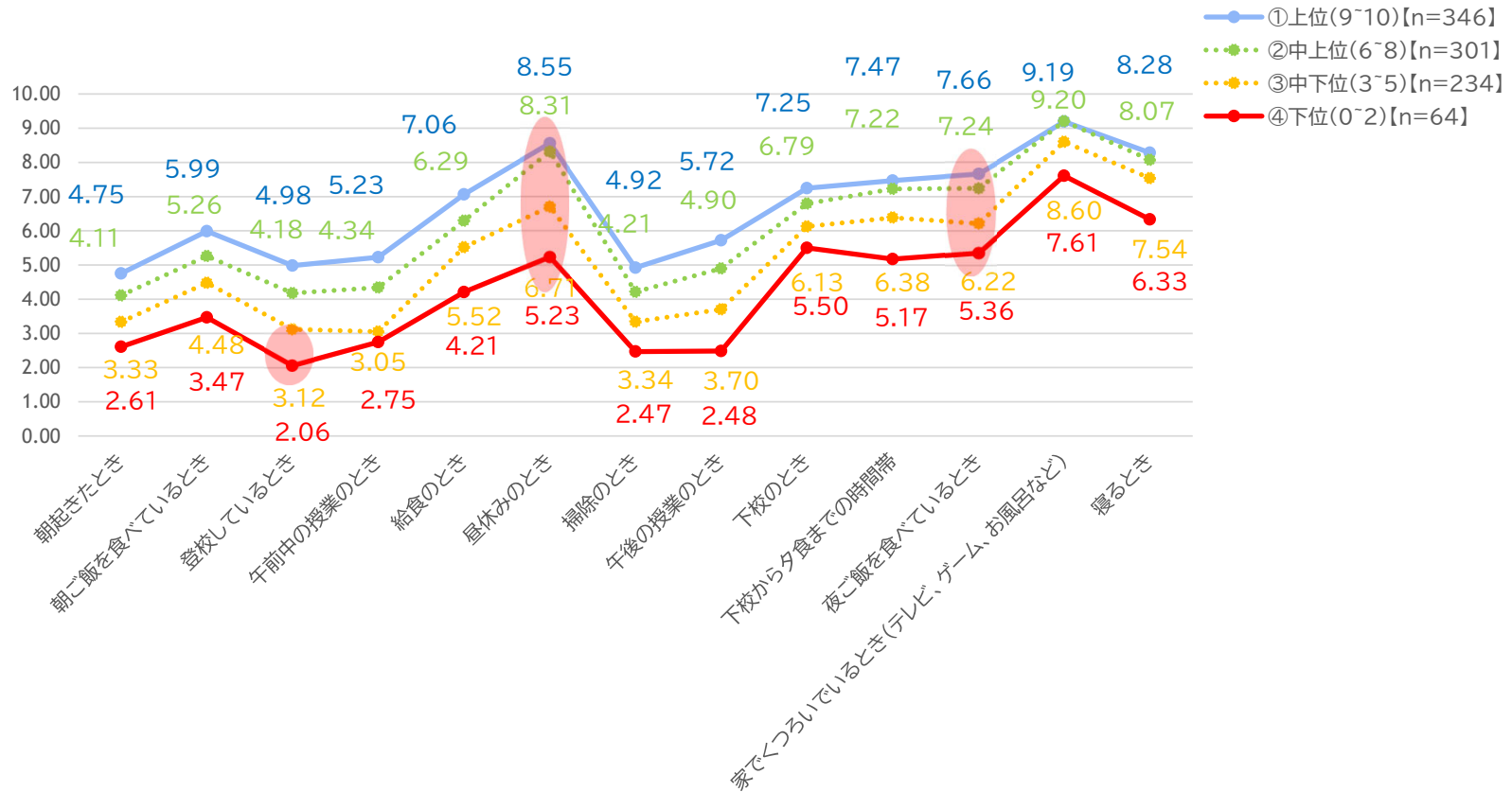
友人への信頼×1日のウェルビーイング推移



※露口健司(2023)のデータを使用。2021年11月実施。A県内15校、小学校4-6学年、955人が回答。

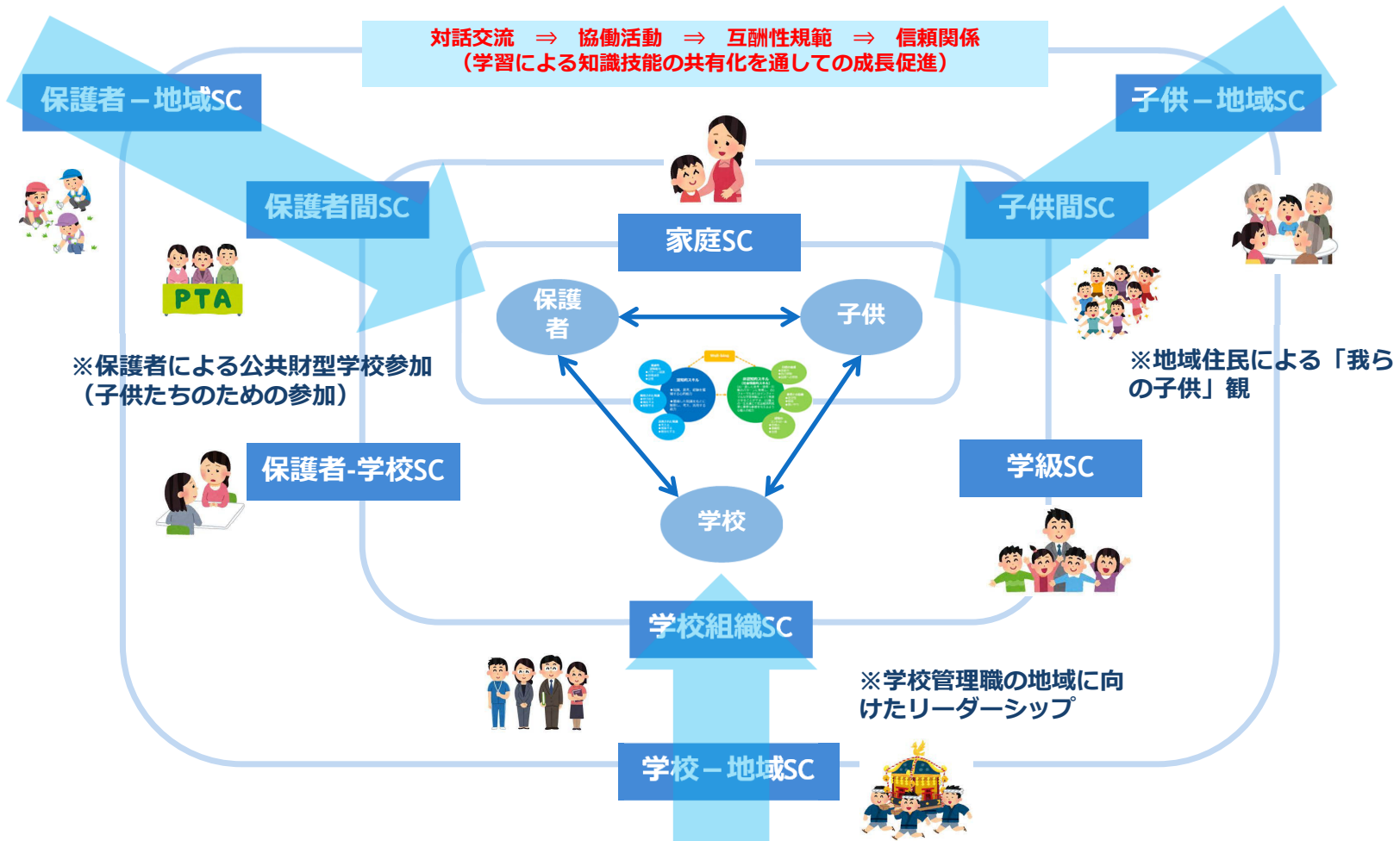
4_4 子供の1日のウェルビーイングの推移

先生への信頼×1日のウェルビーイング推移



※露口健司(2023)のデータを使用。2021年11月実施。A県内15校、小学校4-6学年、955人が回答。

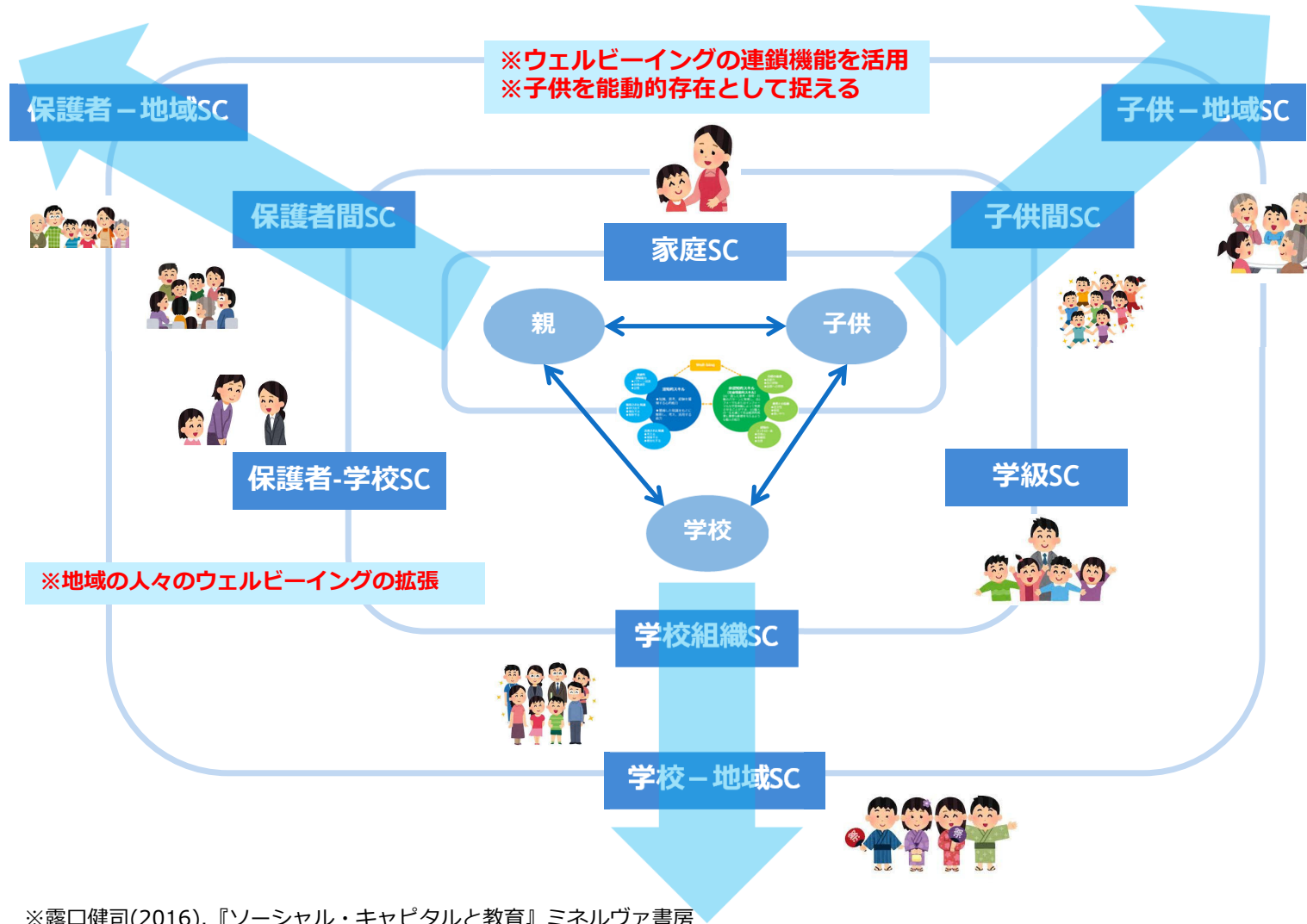
5 子供の成長を支えるつながりの単位



※SC; Social Capital (社会関係資本, 社会的つながりの程度)

※露口健司(2016). 『ソーシャル・キャピタルと教育』 ミネルヴァ書房

6 子供たちが支える地域のウェルビーイング



※露口健司(2016).『ソーシャル・キャピタルと教育』ミネルヴァ書房

7 地域のウェルビーイング総量の向上へ

※子供たちと交流することで、下記の意識・態度が醸成され、地域の人々のウェルビーイングが高まる!!

観点	項目例
助け合い	地域の人々の役に立とうとしている。
地域参加	地域のボランティア活動に参加している。
魅力	地域のよいところについて人々と会話する。
社会関係	地域の人々に親しみを感じている。
楽観性	地域には明るい未来がある。
結束	地域の人々是对立を乗り越えている。
交流意欲	地域の人々の名前を覚えるようにしている。
安全	日中に地域を1人で歩くのは安全である。
関与	地域の中で自分の意見を安心して述べることができる。
配慮	地域の人々が必要とすれば、支援を提供している。
再起性	災害等が発生したとしても、すぐに回復できる。

児童生徒
保護者
教職員
地域住民

※Baldwin et al.(2020).Measuring Well-Being: Trial of the neighbourhood thriving scale for social well-Being among pro-Social individuals. International Journal of Community Well-Being, 3:361-390.を参考に作成。